他の図書館の所蔵を探す

5.1 Webcat Plus を使おう

<Webcat Plus とは>

国立情報学研究所 (NII)が提供している大量の情報の中から、人間の思考方法に近い検索技術 連想検索機能」を 使って、必要な図書を効率的に探すことができるシステムです。URL: http://webcatplus.nii.ac.jp/ ヘアクセスしてくだ さい。学外からも利用できます。

<連想検索で探す>

連想検索では探したい事柄に関連する単語を並べての検索や、記事や論文などを文章のまま利用して検索することができます。あるテーマについて資料を探す場合や関連する資料を探す場合に利用します。

検索方法

キーワードを入力し、検索ボタンをクリックします。



活用のヒント

歴史に「もし」があったな

選んだ資料を「書棚」に入れてみましょう。「この書棚で連想する」をクリックすると、関連資料をさらに検索することができます。



<一致検索で探す>

探している図書の情報がある程度わかっている時には「一致検索」を利用します。「タイトレ」 著者名」などのキーワードを入力することで、特定の図書をすばや く見つけ出すことができます。

検索方法

探している本のタイトレや著者名などを入力します。



<見つけた資料を手に入れるには>

必要な資料が見つかったら、所蔵している図書館を探しましょう。

1、名古屋女子大学の図書館で探す

大学の図書館にないか、所蔵検索で検索します。 🔶 利用の手引き 🛛 -5. 資料の探し方」 参照

2、公共図書館で探す

愛知県図書館や名古屋市図書館など、公共図書館の所蔵を確認します。

▶ 「5.2 公共図書館の所蔵を検索しよう」参照

3、他の大学図書館から取り寄せる

名古屋女子大学の図書館にも公共図書館にも見つからなかった場合は、他の大学図書館や国立国会図書館から借 りることができます。近くの大学図書館にある場合は、直接見に行くこともできます。(カウンターでの手続きが必要です)

- ➡ 「6.3 他の図書館の本を借りるには?(相互貸借の依頼方法)」
- 🔶 「6.4 他大学図書館の利用方法」 🌩 「5.3 国立国会図書館の所蔵を検索 しよう」

